

FPU Press Release

福井県立大学からのお知らせ

令和 8 年 3 月 6 日

報道機関各位

問合せ先
福井県立大学 地域経済研究所 教授 青木 和人
0776-61-6000(内 6201) : kazua@fpu.ac.jp

国際介護研究学会（ISKR）2026 福井大会を開催

国際介護研究学会：ISKR（International Society for Kaigo Research）は、「国際介護研究学会（ISKR）2026 福井大会」を、2026年3月10日（火）・11日（水）の2日間、福井市地域交流プラザ AOSSA にて開催いたします。

本大会は、「介護をめぐる課題を、研究と実践、そして多様な文化の視点から考える」をテーマに、国内外の研究者、実務家、介護職員、教育関係者らが一堂に会し、超高齢社会における介護のあり方を議論する国際的な学术交流の場です。

本大会では、外国人介護職員の思いや日本での介護実践に焦点を当てたセッションを設け、多文化共生社会における介護の課題と可能性について議論を深めます。また、認知症の遠隔医療、およびケア提供に関する最新の取り組みについても報告を行います。

福井での開催は、地域に根ざした介護実践と国際的な研究ネットワークを結ぶ機会であり、地域と世界をつなぐ学術拠点としての役割を果たすことを目指しています。

【開催概要】

- 日時：2026年3月10日（火）・11日（水）
- 会場：福井市地域交流プラザ AOSSA（アオッサ）研修室 607・603
（福井市手寄1丁目4-1）
- 開催形式：対面＋オンライン（ハイブリッド）
- 参加費：無料
- 主催：International Society for Kaigo Research（国際介護研究学会）
- 大会長：福井県立大学地域 経済研究所 青木 和人

【主なプログラム】

- 基調講演 松ヶ平朝菜 氏（福井県介護福祉士会理事）「外国人介護職員の思い」
- 研究発表セッション
- 認知症の遠隔医療およびケア提供に関する報告 馬場 美彦 氏（東京都健康長寿医療センター、医学博士）
- 外国人セッション
「日本での介護を語り合う」（日本語学校教員、および特定技能介護士登壇予定）



福井県立大学

Fukui Prefectural University

International Society for Kaigo Research 2026 in Fukui

国際介護研究学会 **(ISKR)**

2026 福井大会



10-11 March, 2026

2026年3月10日 (火)・11日 (水)

国際介護研究学会（ISKR）2026 福井大会

International Society for Kaigo Research 2026 in Fukui

介護をめぐる課題を、研究と実践、
そして多様な文化の視点から考える。

【開催概要】

日時：2026年3月10日（火）・11日（水）

会場：福井市地域交流プラザ AOSSA（アオッサ）研修室607,603

<http://www.aossa.jp/access/>

開催形式：対面＋オンライン（ハイブリッド）

参加費：無料

主催：International Society for Kaigo Research(国際介護研究学会)

【プログラム】

<3月10日（火）>

13:00-15:00 基調講演: 松ヶ平朝菜（福井県介護福祉士会理事）
「外国人介護職員の思い」

15:00-17:00 研究発表① 2名程度

司会：青木 和人（福井県立大学）

17:00-17:30 認知症の遠隔医療およびケア提供 報告会

馬場美彦（東京都健康長寿医療センター、医学博士）

■3月11日（水）

10:00-12:00 外国人セッション: 日本での介護を語り合う

司会：馬場美彦（東京都健康長寿医療センター、医学博士）

登壇者：ようこそスマイル日本語学校 介護教師 東海林竜司

& 特定技能介護士者

13:00-15:00 研究発表② 2名程度

司会：馬場美彦（東京都健康長寿医療センター）

【お問い合わせ】

大会長：青木 和人（福井県立大学）

E-mail：kazua@g.fpu.ac.jp

申込はこちら→

申込：https://forms.gle/CD6eiojQ5GrLbZSP9

